



100 歳 おめでとうございます！

12月19日に高松ミサエさん、12月20日に白石マサコさん、12月22日に柴田アサエさんが100歳の誕生日を迎えました。前畑市長が3人をそれぞれ訪問し、記念品を贈りました。



高松ミサエさん（荒尾大谷）

甘いものが好きで、あめなどをよく食べます。以前は畑仕事をしたり、歩いて出かけたりしていました。三食きっちり食事をとることが長生きの秘訣だそうです。



白石マサコさん（小野）

花を植えることが好きで、以前は畑仕事をしていました。最近ではサービスを楽しみに過ごしています。長生きの秘けつは「三食しっかり食べる」とのことでした。



柴田アサエさん（新図）

以前はよく編み物をしていました。柴田さんは踊りを見ることが好きです。最近の楽しみは保育所などからの慰問で子どもたちと交流することだそうです。

12/20

郷土の伝統を見つめ続けて44年

～伝統的工芸品産業功労者九州経済産業局長表彰～

焼は荒尾の土から作られる茶陶の小代焼は、素朴で力強い作風が特徴です。



国指定伝統的工芸品でもある小代焼の発展・振興に貢献したことが認められ、末安英介さんが伝統的工芸品産業功労者九州経済産業局長表彰を受賞しました。

窯元を営む末安さんは、長年にわたり、小代焼の技法の継承や向上に尽力し、子どもたちに小代焼の魅力を伝える活動などを行ってきました。

末安さんは「受賞は周りの人の支えのおかげ。ぜひ一般の家庭でも気軽に小代焼を使ってほしいですね」と、受賞の喜びを語りました。

1/14

人権擁護委員が交代します

～法務大臣感謝状・委嘱状伝達式～

木戸玉緒さん（左から）前畑市長、上田令子さん



任期満了に伴い人権擁護委員を退任する木戸玉緒さんに、法務大臣からの感謝状が市役所で伝達されました。木戸さんは3期9年間、啓発活動や相談業務に努め、玉名人権擁護委員協議会の活動などにも尽力。「いろいろ勉強させてもらい、あっという間でした」と、振り返りました。

同日、新たに人権擁護委員に委嘱された上田令子さんに委嘱状の伝達が行われました。今後、「人権フェスティバル」などのイベントにおいて活躍が期待されます。

地域の活動 掲示板 2月

(1月16日現在)

＊参加しませんか？ 地域イベント

イベント名	日時	場所・主催
文化講演会	15日(土) 午前9時～ 午後12時30分	観光物産館 中央地区協議会
歩け歩け大会	16日(日) 午前10時～	有明小学校集合 有明地区協議会
歩け歩け 万田山ハイキング	16日(日) 午前10時～	万田中区公民館集合 万田中央地区協議会
クリーン作戦	22日(土) 午前9時～	野外音楽堂 よかまち中央会
歩け歩け大会	23日(日) 午前9時～	第一小学校集合 荒尾地区協議会
三世交流 グラウンドゴルフ大会	23日(日) 午前9時～	府本小学校 府本地区協議会

困くらしいいき課市民応援係
☎ 63-1395

イベントスナップ

別当塚古墳群の除草・清掃 ミニ門松づくり



主催 みどりが丘元氣かい



主催 万田中央地区協議会

子ども消防団夜警活動



主催 八幡地区協議会

どんどこや



主催 二小元氣会

1/23

先人の友情の歴史を後世に

～「孫文と日本友人宮崎滔天史料展」開幕式～

市長や迎市議会議長などの関係者



中国では初となる宮崎滔天とその兄弟に関する史料展が上海孫中山故居記念館で開幕しました。荒尾市・熊本県・上海市関係機関の共催で3月31日まで開催され、荒尾市からは宮崎兄弟資料館所蔵の史料などを提供しています。

史料展の目玉の一つである「推心置腹」は孫文が滔天に贈った書で、「心を開き、誠意を持って交わる」という意味があり、互いの信頼関係の強さを表しています。上海にお出かけの際はぜひお立ち寄りください。



1. 開幕式では前畑市長があいさつ。2. あいさつをする宮崎路冬さん（滔天の孫）、現地通訳の孫赤月さん（孫平化の子）、宮崎黄石さん（滔天のひ孫）（左から）3. 開幕の記念に「四海同胞」としたためた前畑市長。4. 史料展の目玉の「推心置腹」。実物は宮崎滔天家所蔵。5. 掛け軸や写真、書簡などの展示。

